

家族で異文化交流をしたいという思いがずっとあり、今回初めてのホームビジットの受け入れをしました。率直に、疲れしました。疲れの原因が何か考えると、一つは、伝えたいことを英語に変換するために頭をずっとフル回転していたため。もう一つは、この過ごした方で楽しめているのだろうかという気疲れ。過去のホストファミリーのみなさんの過ごし方例などを参考にできると、気が楽になったかと思います。

とにかく、「楽しめているかな」「この過ごし方でいいのかな」ということで頭がいっぱいで、互いの文化を理解し合うほどまでに交流を深められなかった思いがあります。しかし、それでも、思い返すととても気持ちの良い疲れでした。

未就学の息子は、あまり交流しようという姿はありませんでしたが、後で聞くと「また（受け入れを）やりたい」と言っていました。それだけで、異文化交流したいという目標が達成されたと思います。私も、また受け入れをしたいと思いました。